2014、11、7 信生母

▼盗品の重機転売で 男に実刑判決

地裁佐久支部は6日、盗品等有償譲り受けなどの罪で、千葉県野田市の会社役員紀野隼人被告(64)に懲役2年、罰金50万円(求刑懲役3年、罰金50万円)の実刑判決を言い渡した。判決によると、昨年8月3日ごろ、重機を盗んだとして既に実刑判決を受けた男らから、盗品と知りながらパワーショベル2台(時価計約1千万円相当)を買い、転売した。